

第163期 報告書 2010.1.1～2010.12.31

株主の皆さまへ

C O N T E N T S	マネジメントメッセージ……	1
	トップインタビュー……	2
	連結決算情報……	5
	会社データ／株式データ…	8
	株主スクエア ……	9

「静岡瓦斯 瓦版」は裏表紙からお読みください。



アンケートのお願い

同封のアンケートはがきで、ご意見・ご感想をお聞かせください。

くらしを考え、明日をつくる。

SHIZGAS

静岡ガス

くらしを考え、明日をつくる。 コーポレートスローガンの実現に向け、 経営執行体制を強化

株主の皆さまには格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

本年1月1日を持ちまして、当社は業務執行体制を一新し、代表取締役会長に岩崎清悟が、代表取締役社長に戸野谷宏が就任いたしました。

おかげさまで当社は、2005年の中長期ビジョンで目標に掲げていた「LNG100万吨体制」を、創立100周年を迎えた2010年度に実現することができました。これを機に、最高経営責任者（CEO）と最高執行責任者（COO）の役割を区分し、経営執行体制の一層の強化を図ることいたしました。岩崎清悟がCEOとして重要な経営方針や戦略の決定を行い、戸野谷宏はCOOとして執行役員を統率し業務執行を担ってまいります。

次なる時代に向けたコーポレートスローガン「くらしを考え、明日をつくる。」の実現を目標に、さらなる社会貢献と会社の成長に向けて、新たな挑戦を引き続き推し進めてまいります。

今後とも皆さまのご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

代表取締役会長
岩崎 清悟

代表取締役社長
戸野谷 宏

戸野谷新社長に聞く！

さらなる飛躍への第一歩

創立100周年という記念すべき2010年に「LNG100万吨体制」を達成。静岡ガスは次なる時代に向けたコーポレートスローガン「くらしを考え、明日をつくる。」とともに、さらなる成長に向けて新たなスタートを切りました。



Q1

まずはじめに、
社長就任の抱負をお聞かせください。

このたび社長に就任いたしました戸野谷宏（とのや・ひろし）です。1976（昭和51）年に入社し、主に総務や人事などの管理部門を歩んでまいりました。大きな転機となったのは常務執行役員として企画部長に就いた2007年です。都市ガスの原料となるLNGの調達を担当する部門の責任者となったのですが、それから原油価格は上昇を続け、仕入価格は跳ね上がり、調達先もなかなか見つかりません。しかし当社には、ガスの供給をお約束しているたくさんのお客さまがいらっしゃいます。責任者の私自ら調達先を探して世界中を飛び回り、お客さまにもご理解をいただきながら、静岡ガスの総力を挙げてこの難局を乗り越えることができました。

こうした経験を通じて、私が現在の信条としているのは

「戦わずして負けな
い」ことです。我々は今、低炭素社会の実現という、ガス事業者にとって非常に挑戦しがいのある大きなテーマに立ち向かっております。また、家庭用部門ではオール電化という強敵に対抗していかなばなりません。立ち止まっていたでは、成長はありません。何事にも挑戦し、愚直に汗をかくことで次の時代の静岡ガスを作り上げていきたいと意気込んでいます。また、人事部門に長く携わってきた者として、地域密着という当社の良さを活かしながらも、常にグローバルな視点で考え、行動できる人材の育成にも注力したいと考えています。

用

語

解

説

➡ **LNG**：液化天然ガス（Liquefied Natural Gas）の略称。気体の天然ガスをマイナス162℃以下に冷却して液体にしたもの。

➡ **低炭素社会**：地球温暖化の原因となるCO₂（二酸化炭素）の排出量が少ない社会。2007年度の環境白書・循環型社会白書で提唱された。



Q2

2010年度の経営成績について ご解説ください。

2010年のガス販売量は、前年比144.5%の大幅増加となりました。1月に第3号LNGタンクが稼動し国際石油開発帝石（INPEX）さんに向けた大量の卸供給を開始したこと、加えて、大口の産業用需要が順調に回復、猛暑の影響で業務用の空調需要も好調で、販売量を大きく押し上げました。

一方、利益は2009年に比べ減少しました。これには、原料価格の変動が数ヵ月遅れでガス料金に反映する仕組み（原料費調整制度）が大きく影響しています。2009年は、2008年の原料高を反映したガス料金となる一方で足元の原料価格は下落基調にあり、大幅な利益増となりました。しかし、2010年は、ガス料金が低下する中で原



エコライフスクエア三島きよすみ

料価格が上昇するという局面であったため、販売量が大幅に増加したにもかかわらず減益となりました。しかし、こうしたタイムラグ要因を除けば、2010年の業績はおおむね堅調であったと考えています。

このほか、創立100周年事業として取り組んだ次世代型・低炭素型住宅街区「エコライフスクエア三島きよすみ」のプロジェクトが注目を集めました。家庭用燃料電池「エネファーム」と太陽電池などを備えた22戸の住宅街区で、エネルギーの「地産地消」モデルを構築するという非常に先進的な取り組みです。4月からは、お住まいになれるお客さまと当社が一体となってエネルギーや環境について考えていくというコンセプトのもと、当社が省エネのアドバイスを行い、さらに削減されたCO₂クレジットをお客さまから買取る「エネルギーマネジメントサービス」を開始します。今後は、この一連のプロジェクトを「三島きよすみモデル」として、普及に努めてまいります。

Q3

今後の成長戦略をお聞かせください。

家庭用マーケットでは、エリア営業体制の深化に取り組んでまいります。当社は、2007年に地域密着型のエリア営業体制を構築しました。戸建てのお客さまを一軒ずつ年1回以上訪問する「ふれあい巡回」を開始し、以降、「ふれあい巡回」の質と提案力の向上を図り、お客さまとの絆を強化してきました。今では「近くて頼れるガス会社」

用

語

解

説

➡ **原料費調整制度**：経済情勢の変化を迅速に反映するため、原料費の変動に応じて毎月ガス料金を見直す制度。

➡ **エネファーム**：都市ガスから取り出した水素と空気中の酸素を化学反応させ、電気と熱を生成する家庭用燃料電池の愛称。



に成長していると自負しています。当社の供給エリアは、東京電力さんと中部電力さんの2社からオール電化の激しい攻勢を受けていますが、2010年には当社のお客さまのオール電化への転換件数が減少に転じました。まさに「近くて頼れるガス会社」静岡ガスブランドが確立してきていると言えると思います。今後は、このお客さまとの信頼関係のもと、リフォーム事業の拡大を図ってまいります。

業務用・産業用マーケットでは、C重油からの天然ガスへの転換に取り組んでまいります。当社の供給区域内でC重油ご利用のお客さまは、天然ガス換算で3億m³(LNG換算で約24万t)程度と見込んでおります。個々のお客さまは、年間数千万m³となるような大規模な工場が多く、そのため価格にたいへん敏感です。当社は、価格面だけではなく、これまで培った省エネルギー技術力と最適設備の設計力で天然ガスの高度利用を提案してまいります。また、低炭素社会の実現に向け、近隣の工場などを結んだ地域単位でのエネルギーの有効利用について、検討をしていく予定です。

また、2013年には静岡幹線を通じて中部ガスさんへの卸供給が始まります。当社のガスが、静岡県西部地域にもパイプラインを通じて流れ、静岡県全域をほぼカバーすることになります。中部ガスさんへの卸供給のみならず、静岡幹線沿線にはLNG換算で30万tもの産業用エネルギー需要が存在しています。この地域での天然ガスの普及を推進してまいります。



最後に、株主・投資家の皆さまにメッセージをお願いします。

当社は株主の皆さまに、安定的な配当の継続を基本方針として利益還元を行ってまいりました。その一方で、都市ガスの長期安定供給というガス事業者としての使命を果たすとともに、天然ガス導入により生じたメリットを事業拡大のための設備投資に充当し、将来に向けたさらなる収益基盤の強化を図ってまいりました。

2010年の配当は、創立100周年記念配当1円を含め、1株当たり年間9円とさせていただきます。2011年の配当は、LNG100万トン体制が整うなど一定の収益基盤が整ったことなどから、前期の普通配当8円から1円増配し、年間9円を予定しております。

株主の皆さまには今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



用

語

解

説

➡ **C重油**：原油を蒸留し、ガソリンや灯油、軽油を取り出した後、最後に残った燃料成分のこと。極めて粘度が高いため、加熱して使われる。主に、火力発電所や工場などの大型ボイラーの燃料に使われる。

➡ **静岡幹線（しずはまかんせん）**：当社と中部ガスが共同建設中の、静岡・浜松間を結び総延長約105kmの天然ガスパイプライン。2013年からは、このパイプラインを通じて当社から中部ガスをはじめとする静岡県西部地域にガスが供給される。



県外への卸開始でガス販売量は大幅増 増収なるも、足元の原料高で減益に

執行役員 企画部長 佐塚 健二



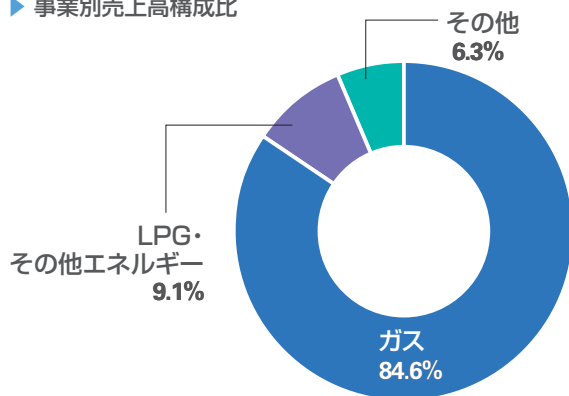
2010年のガス販売量は、国際石油開発帝石(INPEX)さんへの卸供給を開始したことが大きなインパクトとなり、加えて大口産業用需要の回復もあり前期に比べ44.5%増の13億85百万立方メートルとなりました。

売上高は、ガス販売量の増加分が原料費調整制度によるガス販売単価の下落分をカバーして、190億円増収の1,183億円となりました。

しかし、原油価格の上昇によって足元の原料費の増加が利益を圧迫し、減益を計上するにいたりました。

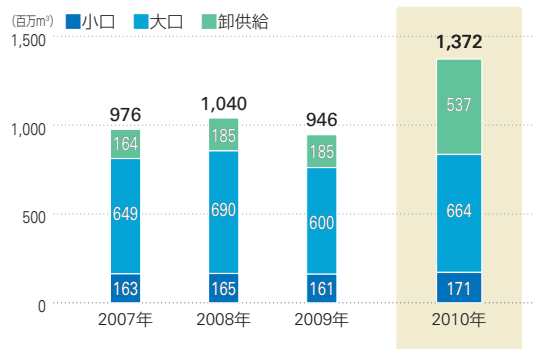
なお、2011年の売上高は、ガス販売量の増加に加え、足元の原料価格の上昇が原料費調整制度によりガス販売単価に反映されることで47億円増収の1,230億円を見込んでいます。(前提：原油価格85ドル/バレル、為替レート85円/ドル)

▶ 事業別売上高構成比



(注) 外部顧客に対する売上高に基づいております。

▶ ガス販売量(単体)

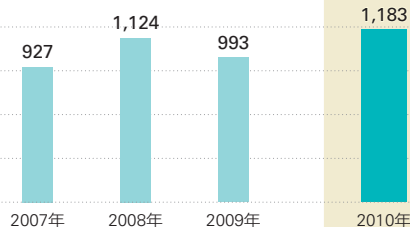


(注) 単位未満を四捨五入し表示しております。
標準熱量を1m³当たり45MJ(メガジュール)換算で表示しております。



(単位：億円)

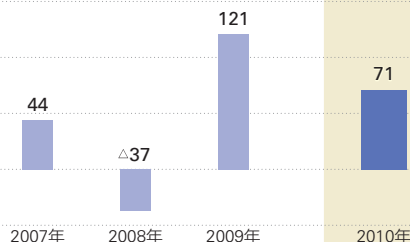
➡ **売上高**
1,183 億円
(19.1% 増)



売上高の変化

ガス販売単価が原料費調整制度により前期より低めに推移しましたが、国際石油開発帝石 (INPEX) さんへの卸供給スタート等によりガス販売量が大幅に増加したため、売上高は前期比190億円 (19.1%) 増加の1,183億円となりました。

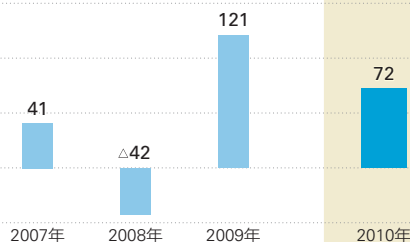
➡ **営業利益**
71 億円
(40.9% 減)



売上原価・販管費の変化

売上原価は、ガス販売量増加と原油価格上昇による原料費の増加、第3号 LNG タンクの運用開始による減価償却費の増加等により、前期に比べ257億円 (42.8%) 増加の858億円となりました。供給販売費及び一般管理費は、システム開発費用の減少等から、前期比17億円 (6.5%) 減少の252億円となりました。

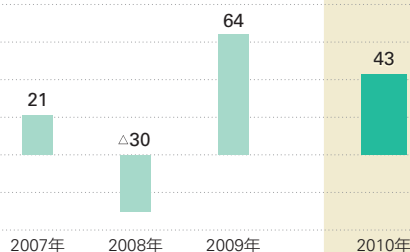
➡ **経常利益**
72 億円
(40.6% 減)



営業利益の変化

営業利益は、上述の原料費調整制度によるタイムラグの影響等により、売上原価が売上高以上に増加したため、前期比49億円 (40.9%) 減少の71億円となりました。

➡ **当期純利益**
43 億円
(33.3% 減)



() は、前期比増減です。



▶ 財政状態 (2010年12月31日現在)

● 資産の変化

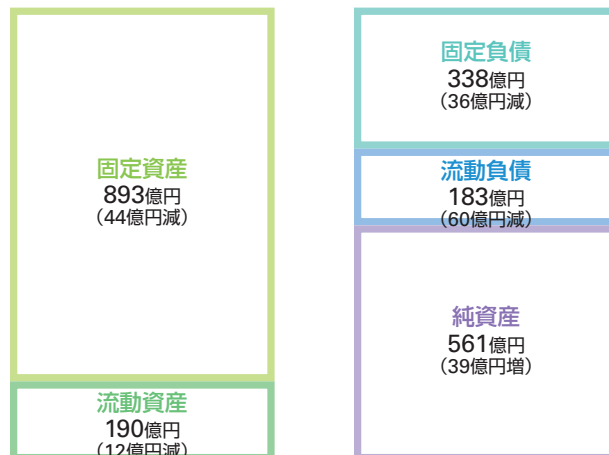
固定資産は、静浜幹線関連への投資を行う一方で既存設備の減価償却が進んだ結果、前期末と比べ44億円減の893億円となりました。

流動資産は、第3号LNGタンクの稼動開始に伴う販売量の増加等によって売掛金が増加する一方で、運転資金需要に対応し現金及び預金が増減した結果、前期末と比べ12億円減の190億円となりました。

● 負債・純資産の変化

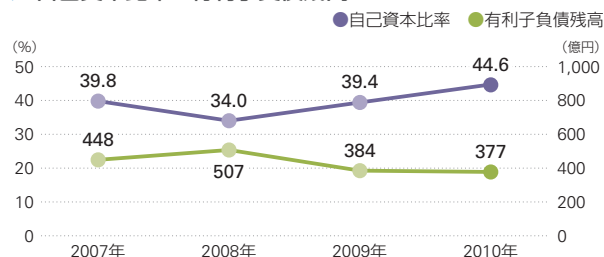
流動負債は短期借入金が増加する一方、原料代金決済のタイミング等によって買掛金が増減し、未払法人税等が増減したこと等から、前期末と比べ60億円減の183億円となりました。

純資産は、当期純利益の計上によって利益剰余金が増加したこと等から、前期末に比べ39億円増の561億円となりました。



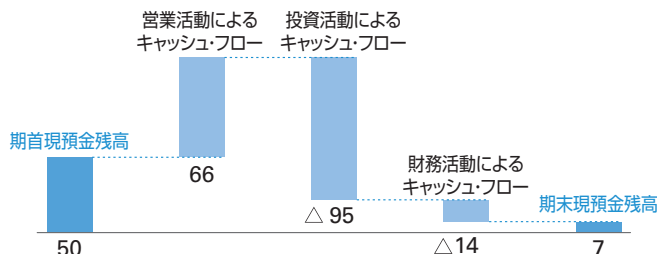
() は、前期末比増減です。

▶ 自己資本比率・有利子負債残高



▶ キャッシュ・フロー

(単位：億円)



▶ キャッシュ・フロー (2010年1月1日～2010年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却前利益は204億円となりましたが、ガス販売量の増加等に伴う売上債権の増加、原料代金決済のタイミングによる仕入債務の減少等による運転資金需要の増加と法人税等の支払いにより、66億円の収入にとどまりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、静浜幹線建設工事をはじめとする設備投資や袖師基地第3期拡張工事の支払い等によって、95億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済が進んだこと等によって、14億円の支出となりました。

会社データ／株式データ

(2010年12月31日現在)

●会社概要

会 社 名	静岡瓦斯株式会社
設 立	1910年(明治43年)4月16日
資 本 金	6,279百万円
従 業 員 数	単体：660名 連結：1,114名
本 社	静岡市駿河区八幡1-5-38
事 業 所	静岡支社 静岡市駿河区池田28
	富士支社 富士市荒田島町10-52
	東部支社 沼津市岡一色809

●取締役および監査役 (2011年3月24日現在)

代表取締役会長	岩崎 清悟
代表取締役社長	戸野谷 宏
取 締 役	宮坂 広志 杉山 寛 遠藤 正和 伊久美 豊
社 外 取 締 役	松浦 康男 兼坂 光則
常 勤 監 査 役	羽間 昭夫
社 外 監 査 役	野末 寿一 稲葉 孝宏 金井 義邦

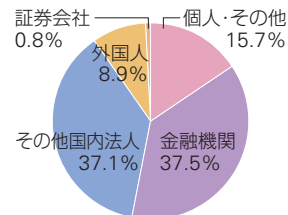
●執行役員 (2011年3月24日現在)

取 締 役 会 長	岩崎 清悟
取 締 役 社 長	戸野谷 宏
専 務 執 行 役 員	宮坂 広志 杉山 寛 遠藤 正和 伊久美 豊
常 務 執 行 役 員	海野 和雄
執 行 役 員	片山 栄夫 望月 俊直 佐塚 健二 増田 雄一郎 栗田 誠

●株式の状況

発行可能株式総数	240,000,000株
発行済株式の総数	76,192,950株
株 主 数	2,996名

●所有者別株式分布状況

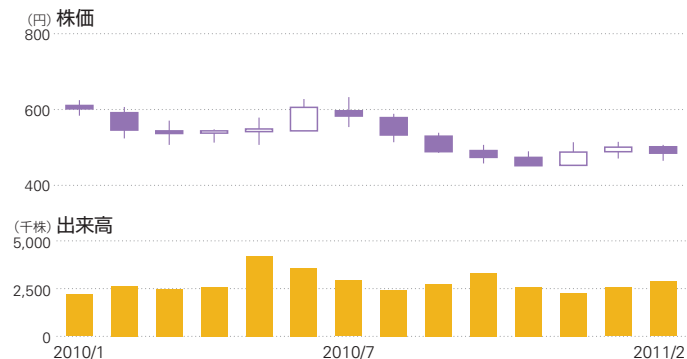


●大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,068	6.65
第一生命保険株式会社	4,687	6.15
東京瓦斯株式会社	4,000	5.25
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,905	5.12
鈴与商事株式会社	3,491	4.58
三菱商事株式会社	3,203	4.20
東京電力株式会社	3,000	3.93
みずほ信託退職給付信託みずほコーポレート銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託	2,820	3.70
株式会社静岡銀行	2,682	3.52
鈴与株式会社	2,543	3.33

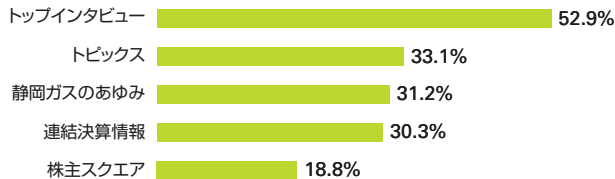
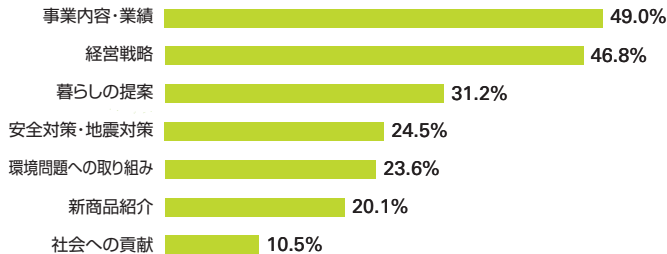
※持株比率は自己株式(50,773株)を控除して計算しております。

●株価の推移

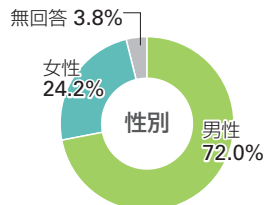
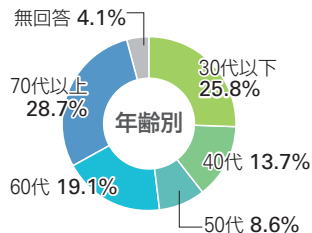


中間報告書についてアンケート結果のご報告

第163期中間報告書で実施のアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。当社では、株主の皆さまからのご意見やご感想を参考に、より良い紙面づくりに活かしてまいります。

Q 今回の報告書の中で関心を持たれた内容はどれでしょうか？
(複数回答)**Q** 今後、掲載を希望される情報をお聞かせください。
(複数回答)

アンケート回答者さまプロフィール



株主Q&A

第163期中間報告書では、静岡ガスの100年の歴史をまとめたページがあり、大変興味が湧いた。今度は、静岡ガスの特長をまとめたような特集を企画してほしい。



株主様

お褒めいただき、ありがとうございます。今後も株主の皆さまに興味を持っていただける株主通信を発行していけるよう努力していきます。株主さまのご要望を受け、当社の特長をまとめた「静岡瓦斯瓦版（第163期報告書 裏表紙から）」を作成いたしました。また、ホームページにも、当社をよりご理解いただくために「よくわかる！ 静岡ガス」を掲載しています。あわせてご覧ください。



施設見学会のご案内

静岡ガスの事業について、よりご理解を深めていただくため、株主の皆さまを対象とした施設見学会を行います。皆さまのご応募を心よりお待ちしております。

見学施設	日程
清水エル・エヌ・ジー(株)(静岡市清水区) ・LNG受入基地見学 ・社長懇談会	2011年5月28日(土) 13:00~16:30(予定)

- 募集人数** 30名様 ・同伴は1名まで。(未就学児はご遠慮願います。)
・応募者多数の場合は抽選といたします。
- 参加費** 無料(ただし、ご自宅から集合場所までの往復交通費は各自のご負担とさせていただきます。)
- 集合場所** JR清水駅(見学施設への直接のご来場はご遠慮願います。)
- 申込方法** 参加希望の方は、同封のアンケートはがき裏面の「参加希望」を選択し、表面に住所、氏名、電話番号をご記入の上、**4月28日(木)まで**にご返送ください。
別途、詳細についてご連絡させていただきます。



清水エル・エヌ・ジー(株)

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年12月31日 中間配当 毎年6月30日
株主名簿管理人	中央三井信託銀行株式会社 〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号
郵便物送付先	中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ☎ 0120-78-2031(フリーダイヤル)
(電話照会先)	取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。 電子公告により公告します。
公告の方法	(http://www.shizuokagas.co.jp/) ※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
1単元の株式数	500株
証券コード	9543

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、中央三井信託銀行株式会社(フリーダイヤル：0120-78-2031)にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

「株主の皆さまへ」に関するお問い合わせ

企画部 財務・IR担当

☎ 054-284-4302

その他のお問い合わせ

コーポレートサービス部 総務担当

☎ 054-284-4153

特集

低炭素社会の基幹エネルギーへ



清水エル・エヌ・ジー(株)

天然ガス導入による転機

静岡ガスは1996年の天然ガス導入以降、その普及拡大に努め、地域の環境対応や省エネに貢献。その結果、天然ガスは今や基幹エネルギーとして地域に欠かせないものとなっている。静岡ガスは今後も安定供給体制の整備、そして低炭素社会の実現に向けた新たな取り組みに挑戦していく方針だ。

静岡ガスは、静岡県中東部を中心に約30万件のお客さまに都市ガスを供給している。さらに清水港(静岡市)では、東燃ゼネラル石油株式会社と共同出資でLNG(液化天然ガス)受入基地(清水エル・エヌ・ジー株式会社)を設けて都市ガスを製造している。

静岡ガスでは原料に天然ガスを導入した1996年以降、産業用を中心とする大口のお客さまへの販売量が大きく増加するとともに、2003年からは静岡県内の都市ガス会社などへの卸供給も拡大。静岡ガスの販売先は、家庭用を中心とする小口分野から、大口分野および卸供給といっ

経営情報を
わかりやすく
重点解説!

静岡瓦斯版

第163期
報告書

しずおかガス・かわらばん

静岡ガス株式会社
SHIZUOKA GAS CO.,LTD.

静岡市駿河区八幡1-5-38

TEL : 054-284-4141

FAX : 054-283-1724

<http://www.shizuokagas.co.jp/>



目次

特集	(1)
低炭素社会の基幹エネルギーへ	
トピックス	(4)
食育豆知識	(5)

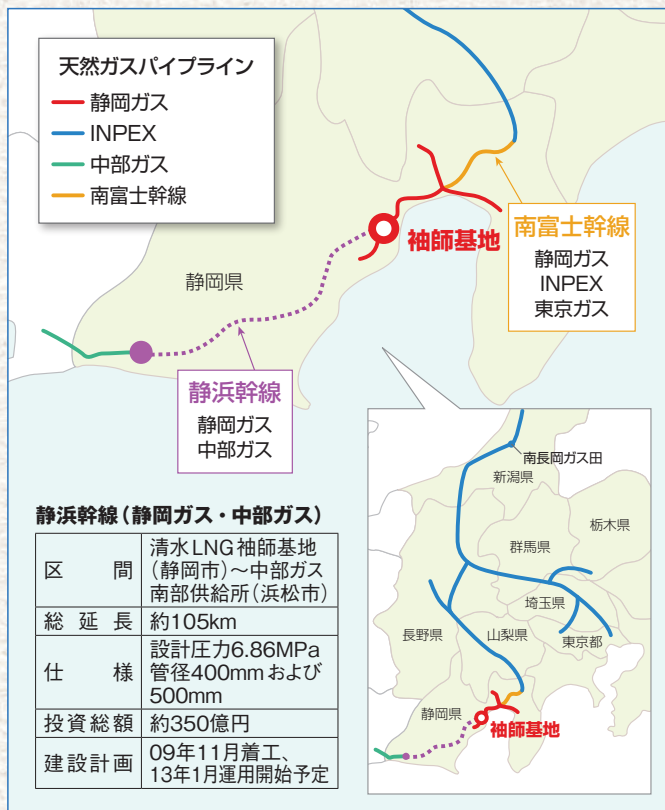
た自由化された新しい事業領域へとその中心を移し、販売量を急速に伸ばしてきた。

静岡県中東部には、豊富な水資源を背景に製紙・パルプ、化学工業といったエネルギー多消費型産業のほか、輸送機械や金属、食品など多業種の工場が集積している。こうした立地条件を背景に、石油系燃料を利用していたお客さまに対し、天然ガスへの転換を積極的に提案。天然ガスは石油系燃料に比べ燃焼時に大気汚染の原因となる物質の発生量が少ないクリーンなエネルギーであり、二酸化炭素（CO₂）排出量が削減できるという環境面でのメリットが追い風となり、天然ガスへの燃料転換は広く受け入れられた。

LNG基地拡充と広域パイプライン網整備で大きく飛躍

さらなるガス販売量の拡大を目指し、静岡ガスは、より多くのLNGを受け入れることが可能な基地の拡充と、より広域での供給を可能とするパイプラインの敷設に力を注いでいる。

建設中の静浜幹線と広域パイプラインネットワーク



2010年には第3号LNGタンクの増設などが完了し、LNG貯蔵量は約2倍、ガス送出能力は約3倍に増強され、より安定的なガスの供給が可能になると同時に、さらなる価格競争力を確保。さらに北関東を中心に関東甲信越1都9県に広がる国際石油開発帝石株式会社（INPEX）の、パイプラインネットワークに南富士幹線（富士市―御殿場市間）が接続したことによって、INPEXへの卸供給も開始された。こうした取

り組みによつて2010年のガス販売量の総量は前年比約1.5倍に急増、天然ガス導入から15年で実に約7倍という飛躍的な販売量を達成するに至った。

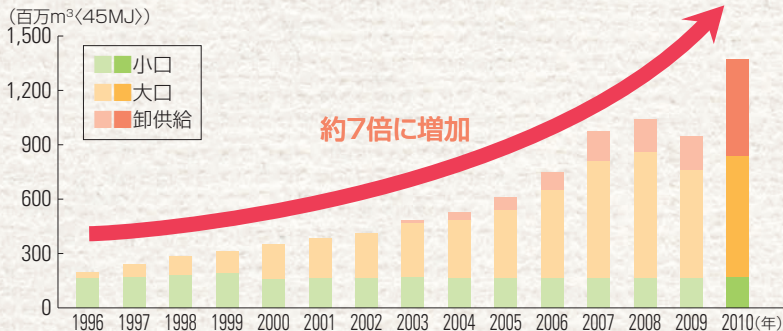
さらに2013年には、静岡県浜松市などに都市ガスを供給する中部ガス株式会社につながる静浜幹線（静岡市―浜松市間）の稼動が控える。この開通により、中部ガスへの卸供給、静浜幹線沿線に点在する産業用

の大口のお客さまや都市ガス会社への卸供給の販路拡大も視野に入る。また、静岡県の東部から西部までをカバーする基幹パイプラインが整備されることになる。

低炭素社会の実現に向けた取り組み

天然ガスは、その環境性や供給安定性の高さから、低炭素社会を早期

ガス販売量



実現するエネルギーとして、「一層重要性を増している。国の「エネルギー基本計画」の中でも、産業部門の燃料転換やコージェネレーション利用、燃料電池の普及促進などの「天然ガスシフト」がうたわれており、低炭素社会の実現に向けて、静岡ガスの果たすべき役割はますます大きくなっている。

静岡ガスはこうした時代の要請に

柔軟に対応。例えば産業界に対しては、お客さまごとの事情に合わせ、効率性に優れたボイラーやコージェネレーションシステムといった省エネ設備と技術を連動させた最適設計を実現してきた。こうした技術力と提案力の高さを活かした取り組みは、天然ガスの優位性を地域社会に広く知らしめ、基幹エネルギーとしての存在感を着実に高めることに貢献してきた。

また、低炭素社会の実現に向けた先駆的なプロジェクト「エコライフスクエア三島きよすみ」では、三島市に家庭用燃料電池「エネファーム」と太陽光発電に「エネルギー見える化システム」を加えた環境配慮型の戸

建住宅街区をハウスメーカー8社と共同で建築。住居者の方と静岡ガスが一体となつてエネルギーや環境について考えていくというコンセプトのもと、静岡ガスが省エネに関するアドバイスをを行う「エネルギーマネジメントサービス」により、エネルギーの「地産地消」モデル構築を目指している。

「くらしを考え、明日をつくる。」

静岡ガスは今後も、先進的な取り組みを通じて天然ガスのメリットをより多くのお客さまに訴え続けていく。

「くらしを考え、明日をつくる。」

これは、常にお客さまの暮らしを考え、低炭素社会の実現に向け、新たな挑戦と努力を続けていく静岡ガスの決意の現れだ。

トピックス

エネリアショールーム柿田川
来場者数10万人を達成！

2010年10月31日、静岡ガスエネリアショールーム柿田川の来場者数が10万人を達成した。

静岡ガスでは、「近くて頼れるガス会社」を目指し家庭用営業戦略「エリア営業体制」を推進。その拠点として、静岡地区、富士地区、沼津・三島地区にそれぞれ体験・体感型の



エネリアショールーム柿田川10万人来場達成

ショールームを開設。お客さまに最新のガス機器に触れてもらい、ガスの安全性、快適性、先進性を訴求している。

沼津・三島地区の拠点であるエネリアショールーム柿田川は2007年12月1日のオープン。僅か3年足らずで来場者数10万人を達成した。

静岡ガスとして初めての商業施設への出店であつたが、商業施設ならではの立地を活かした共同企画の実施やイベント等を通じ、地域との積極的な交流に努めてきた。

今後も、地域への「食育」「環境」「低炭素社会」の情報発信拠点として、さまざまな活動を展開していく。

ABCクッキングスタジオと
業務提携

静岡ガスと株式会社ABCクッキングスタジオ（ABC）は、料理教室の運営に関する業務提携契約を締結した。これにより静岡ガスの供給エリア内にあるABCの「沼津イーラDeスタジオ」（沼津市）および「アステイ



ABCクッキングスタジオ

静岡スタジオ」（静岡市）にSiセンサーコンロやガスオーブン等の最新のガス調理機器が設置された。

静岡ガスは、これまでも自社の料理教室の活動を通して、お客さまへガスの良さを伝える取り組みを推進してきた。今回の提携により、ABCの料理教室を通じ、より幅広いターゲットのお客さまに対してもガスの炎を活用した料理のおいしさや、Siセンサーコンロを始めとする最新のガス調理機器の安全性や調理性、機能性などの訴求が可能となった。

食育豆知識

食事作法を
身につけよう！



肥満や生活習慣病の増加、食の安全等、「食」をめぐる様々な問題の解決を目指した取り組みが「食育」。国民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むための食育推進を目的に、2005年7月に「食育基本法」が施行された。

静岡ガスではこれまでも料理教室等の活動を通して食の大切さを訴求してきた。今後も健康で文化的な国民の生活と豊かで活力ある社



Q. 「いただきます」
「ごちそうさま」の意味は？

A. どちらも感謝の言葉です。
どんなときでも習慣に。

「いただきます」は、「あなたの命を私の命にさせていただきます」の省略形といわれ、命をくれた動物への感謝を表す言葉です。「ごちそうさま」は、漢字で「ご馳走様」と書くように、走り回って食材を運んでくれた人、そして料理をつくってくれた人への感謝を表しています。他の命をいただくことで生きていることを噛み締め、「いただきます」「ごちそうさま」を必ず言うようにしましょう。

Q. 箸を正しく持てないのは
恥ずかしいこと？

A. 箸は日本人の精神です。
正しい作法を
身につけましょう。

日本の食は、箸に始まり、箸で終わるともいえます。しかし、いまだに小学生の9割、大人でも4割が箸を正しく持つことができません。箸を正しく持つことは、料理をきれいに食べたり、美しい姿勢で食事をするために欠かせない作法です。一緒に食べる人、料理をつくってくれた人、食べもののへの配慮にもなるので、ぜひ正しい箸づかいを実践しましょう。



出典…「服部幸應の食育のすすめ vol.1」